

1 べし

| 基本形 | べし | |
|------|------|-----|
| 活用の型 | 形容詞型 | |
| 未然形 | べく | べから |
| 連用形 | べく | べかり |
| 終止形 | べし | |
| 連体形 | べき | べかる |
| 已然形 | べけれ | |
| 命令形 | ○ | |

【解答】 (1)、(2)は左の活用表を参照。

(3) **寝てしまっているだろう**

<古文> 人はみな寝たるべし
 <現代文> 人はみな寝てしまっているだろう

【主な意味と用法】

- ・ 推量
「～だろう」
人はみな寝たるべし
(人はみな寝てしまっているだろう)
- ・ 意志
「～しよう」
みづから一具は書くべし
(自分でも一そろえは書こう)
- ・ 可能
「～できる」
心を悩ますことは、あげて数ふべからず
(心を悩ませることは、数えることはできない)
- ・ 適当
「～するのがよい」
家の作りやうは、夏をむねとすべし
(家の作り方は、夏を中心とするのがよい)
- ・ 当然
「～のはずだ」
必ず来べき人のもとに車をやりて待つに
(必ず来るはずの人のもとに牛車をやって待っていると)

2 まじ

| 基本形 | まじ | |
|------|------|------|
| 活用の型 | 形容詞型 | |
| 未然形 | まじく | まじから |
| 連用形 | まじく | まじかり |
| 終止形 | まじ | |
| 連体形 | まじき | まじかる |
| 已然形 | まじけれ | |
| 命令形 | ○ | |

【解答】 (4)、(5)は左の活用表を参照。

(6) **ないだろう**

<古文> 人の御恨みもあるまじ
 <現代文> 人の恨みもないだろう

【主な意味と用法】

- ・ 打消推量
「～ないだろう」
人の御恨みもあるまじ
(人の恨みもないだろう)
- ・ 打消意志
「～しないつもりだ」
ただ今は見るまじ
(今は見ないつもりだ)
- ・ 不可能
「～できそうにない」
たはやすく人寄り来まじき家をつくりて
(簡単に人が寄って来れそうもない家を作って)
- ・ 不適当
「～しないのがよい」
妻といふものこそ、男の持つまじきものなれ
(妻というものこそ、男は持たないのがよいものだ)
- ・ 禁止
「～してはならない」
人にも漏らさせ給ふまじ
(他人に漏らしなさははいけない)



【アプリ版のご紹介】中高生の古文

古文の単語・文法アプリの決定版！単語編では、最頻出の272単語を、「朝廷・貴族」「尊敬語」などの記憶に残りやすいカテゴリに分けて出題。文法編では、用言と助動詞の活用・接続・意味を徹底学習します。



【他アプリからオマケの一題】

中高生の漢文

次の白文の、下線部の読み方は？ 百聞不如一見
 (A) なさず (B) しかず (C) べからず (D) あらず